

2021 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	進撃の大谷ガールズ。
活動テーマ	女性への AED 使用率向上支援活動



女性への AED 使用率は、男性に比べて低くなっています。この原因には、女性の素肌を出すことに対する抵抗感があり、この課題を解決する先行事例はありません。女子高生である私たちが放っておけない、何とかして女性への AED 使用率を上げたいという思いで、AED 使用時に服を脱がすのが躊躇われる際に体に被せるシート「まもるまる」を考案しました。

初めての設置となる今回は、「まもるまる」100 枚を、講習会実施団体、学校、スポーツ団体、病院、銭湯、自然学校、女性の多い職場（食品工場など）など 25 箇所に無償で配布しました。試験的な設置を兼ねているため、すべての設置先には、「まもるまる」を倒れた人に使用したり、訓練で使用したりした際は、報告への協力をお願いします。

現状の AED 講習では、使用されている人形の多くは男性で、女性への AED 使用について十分に意識が向けられていません。私たちは、講習会で女性に AED を使用する際の注意点を話したり、「まもるまる」を講習の教材として導入したりしてきました。

その結果、講習会実施団体や参加者の皆様から、「まもるまるの存在によって、初めて女性に AED が使われていない現状を知った」「救護する方もされる方もより安心できるのであった方がいい」という声が多く寄せられました。

また、JR 西日本の駅員 900 人にご協力いただいた調査研究『「まもるまる」のような一次救命時に体を覆う機材の効果測定』では、「まもるまる」のような機材は、バイスタンダーの救助意欲のサポート及び倒れた人のプライバシー保護へ効果的であるという結果が得られました。この結果を第 49 回日本救急医学会総会で発表し、学生・研修医セッションにて優秀演題に選出されることができました。